

2026年度 四日市別院報恩講(おとりこし)厳修にあたって

今年度の四日市別院報恩講は、昨年度同様、初日の法要後に「初逮夜のつどい」を開催し、2～4日目には崇敬区域内各組より団体参拝をお迎えして厳修いたします。

報恩講は、親鸞聖人が自らいただき、説き伝えてくださった本願念仏の教えが、我が身にまで届いた御恩を報じていくことを形として表した法要です。

『高僧和讃』の法然上人のところには、「曠劫多生のあいだにも 出離の業縁しらざりき 本師源空いまさずは このたびむなしくすぎなまし」と、親鸞聖人が法然上人との出遇いがあったからこそ、空しく過ぎない人生を賜ったと慶びを歌われています。そのことは、そのまま私たちにとって、「親鸞聖人いまさずは このたびむなしくすぎなまし」といただかせていただけるのではないのでしょうか。

報恩講は、浄土真宗における年間で最も大切な法要であります。ぜひお誘い合わせの上ご参拝いただき、多くのサンガ（仏法の仲間）と出合っていただくことを願っております。

2026年度 報恩講日程

時間	13日(日)	14日(月)	15日(火)	16日(水)
7:00		初晨朝	晨朝	結願晨朝
9:00		団 体 参 拝 到 着 (午前の部)		
9:30		初日中 法話	日中 法話	結願日中 帰敬式 法話
12:00		団 体 参 拝 出 発 (午前の部)		
12:30	初逮夜	団 体 参 拝 到 着 (午後の部)		
13:00		逮夜 『御伝鈔』下巻 法話	結願逮夜 帰敬式 法話	
	14:00～16:30 初逮夜のつどい			
16:00		団 体 参 拝 出 発 (午後の部)		
16:30		初夜	初夜	
17:00	初夜 『御伝鈔』上巻			

参拝日 各組	午前	宇佐組 大分別府組	豊前中津組	田川組 奥豊後組
	午後	京都組	大分東組 日田玖珠組	

報恩講期間中の本堂お縁案内

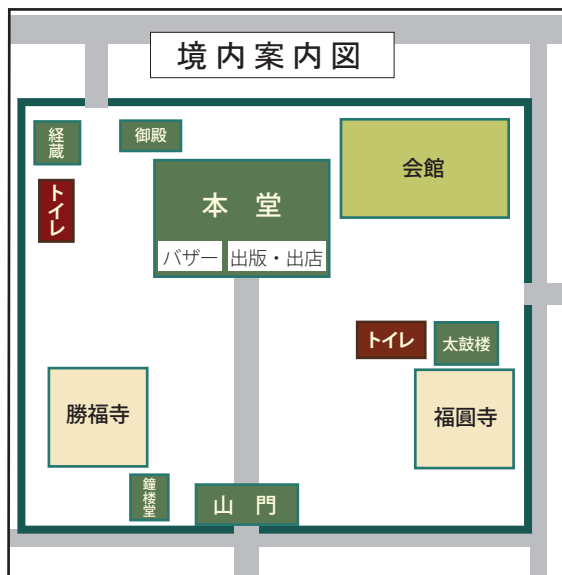
- ・仏教青年会報恩講バザー
- ・東本願寺出版
- ・四日市商店街出店

日程・諸行事は都合により変更する場合がございます。

報恩講(おとりこし)とは？

「報恩講」は、宗祖親鸞聖人の御命日にあたり、聖人がお念仏を教えひろめていただいたご恩に報謝するご法要です。京都・真宗本廟（東本願寺）では「御正忌報恩講」と称し、毎年11月21日～28日に勤められます。

「おとりこし（お取り越し）」とは、御正忌（御祥月命日）前にお勤めするに由来し、「おひきあげ（お引き上げ）」ともいわれてきました。そこから転じて、今日では広く「報恩講」をあらわす意味で親しみをこめて称されております。



四日市別院へのアクセス

自家用車…東九州自動車道・四日市ICから3分
JR 最寄り駅…JR 日豊線・柳ヶ浦駅(タクシー 15 分)

■四日市別院護持のため、報恩講志をお願いいたします。